经直到最恕多规

平成28年10月~12月

				-5	3	
特に好調		調	まあまあ	やや不振	不 振	きわめて不振
部会	7~9 月 (実績)	10~12 月 (見通し)		概	況	
寝 装 リビング			「シーズンインしたが一向にさえず」「従来の製品だけではなく特徴のある製品を作り続けないと難しい」とのコメントが寄せられた。回答状況を見ると、生産・売上ともに減少し、在庫が微増している様子がうかがえる。			
繊 維 ファッション			「材料費の高騰により商品の利幅が薄くなっており、商品の値上をするか悩んでいる」「最終売場で地域、ブランドに格差が広がり続けている。パートナーをしっかり見つけること」「景気低迷が続いている。特にアパレルの製造から小売りまですべて減少。スポーツ関連は若干希望あり」「中国内販について売掛金の回収に問題あり」とのコメントが寄せられた。			
エ 業		*	「大きな変動はなし」「為替相場が不安定なため、材料の価格が安定 せず収益状況の予測が難しい」とのコメントが寄せられた。回答状況 を見ると、仕入・加工単価が横ばい、生産・売上ともに増加している 様子がうかがえる。			
建 設			下請業者	頁調だが専門業者の の確保が今後の不5 メントが寄せられた。		
運輸倉庫	4	**	「今後売上減少の予想」「泉大津付近から出荷される荷物(毛布・アパレル等)は毎年減少しているように思う」「国内向けは安価な商品の荷動きが目立つ。その他の高価なものは相変わらず鈍い状態」「在庫量が増加になって満庫状態。動きが悪く、先行きが不安」「物流減少、ドライバー不足、燃料値上がりでもうからない」とのコメントが寄せられた。			
金融理財		۵	「元請会社が下請け会社を囲み始めた。特に建設業が顕著である(士業)」「個人の生活環境の変化により利用者が増加している(賃貸)」「ITが進むにつれ自分で出来る人が増加していきた。専門性が問われる時代(士業)」「顧客の高齢化のため運転免許証の返還等で自動車保険の解約が増えている」とのコメントが寄せられた。			
一般商業	3	3	「コンビニ関係、スーパーの安売りにて厳しい」「相変わらず低迷」 「職人不足」「府内同業者のほとんどが減収減益のよう(和菓子店)」 とのコメントが寄せられた。			
サービス 商 業			以降になっ 調の差の が急務。	を営改善を重ね続ける(介護業)」「天候に る(介護業)」「天候に あるサロンがはっきり それに伴いスタッフ教 方が必要(美容室)」	より売上の差がある リ分かれている。オー ෭育の強化が必至。ヨ)(飲食店)」「好不 -ナーの意識改革 現状に嘆かず、柔

(調査概要) ●調査実施 平成28年10月 ●調査対象企業 257社 ●回答数116社

管内企業をとりまく諸条件を考慮し、各企業が「景況」をどのように予測しているのかについて、継続的に調査し発表しています。 調査は、四半期毎にとらえており、通常のシーズン的動向が理解できるようにまとめました。 この「景況予測」が「結果」と比べてどうであったか、また、各々の業界対策・企業経営の一つとして、参考にしていただければ幸いでございます。